

令和4年12月 袋井市長定例記者会見 次第

日時：令和4年12月22日（木）

午前10時～

場所：袋井市役所 4 階庁議室

・開会

・袋井市長あいさつ

1. 今年1年を振り返る「ふくろい重大ニュース2022」

～「スマイルシティふくろい」の実現に向けた挑戦を着実に推進～

[企画部企画政策課] [資料 1](#)

2. 令和5年1月4日から受付開始

「袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金」の創設

～物価高騰の影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援～

[産業部産業政策課] [資料 2](#)

3. 「都市計画道路諸井山の手線」が12月23日に開通！

～歩行者の安全確保、周辺道路の混雑解消、利便性向上に期待～

[都市建設部都市整備課] [資料 3](#)

4. クラウド環境整備で学校現場の校務を効率化！

～公立小中学校県内初！ゼロトラスト認証システム導入～

[教育部教育企画課] [資料 4](#)

5. 首都圏と本市とをつなぐ「ふくろい首都圏交流会2023」の開催

～次代を担う人材の育成 挑戦する人を応援し続けるまち・ふくろい～

[企画部企画政策課] [資料 5](#)

6. 地域ブランド「遠州袋井牛」が最優秀賞を受賞！

～「第96回静岡県畜産共進会」肉牛の部(交雑種部門)～

[産業部農政課] [資料 6](#)

7. 令和5年1月の行事予定

[企画部企画政策課] [資料 7](#)

資 料 提 供

- ・ 1 月袋井ほっと旬イベント情報
- ・ Fukuroi High Schools Challenge

[産業部産業政策課]
[企画部企画政策課]

・質疑

・閉会

◆次回の開催◆ 1 月27日(金) 午前10時～11時 袋井市役所 4 階・庁議室

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

今年1年を振り返る「ふくろい重大ニュース2022」

～ 「スマイルシティふくろい」の実現に向けた挑戦を着実に推進 ～

◇2022年を振り返り、印象的な出来事を「ふくろい重大ニュース」としてまとめました。

災 害

復旧・復興とともに、情報の見える化などさらなる防災・減災対策の推進へ
台風 15 号による大雨（9 月 23～24 日）で市内に大きな被害

9 月 23 日から 24 日にかけて静岡県に接近した台風 15 号は、線状降水帯の発生などに伴い、予報を大きく上回る大雨を降らせ、三川地区や高南地区を中心に、床上・床下浸水や土砂崩れ、橋梁流出など、甚大な被害をもたらした。

（主な被害状況：12 月 13 日現在）

人的被害			1 人	
物的被害	住家	床上浸水	105 件	大規模半壊～半壊：3 件、準半壊～一部損壊：102 件
		床下浸水	153 件	準半壊～一部損壊：153 件
		土砂崩れ等	6 件	全壊：1 件、準半壊～一部損壊：5 件
	非住家	床上浸水	66 件	準半壊～一部損壊：66 件
土砂崩れ			43 箇所	
橋梁流出			3 箇所	
道路冠水ほか			44 箇所	

本市では、被災された方が通常の生活を一日も早く取り戻せるよう、罹災証明書の発行や消毒剤の配布、災害ごみの収集などの支援を行うとともに、施設等の復旧事業を行ってきた。

引き続き、復旧・復興を進めていくとともに、台風 15 号を教訓とし、地域特性に即した水害・治水対策のほか、迅速かつ的確な初動の強化とデジタル技術等を活用した情報の見える化の強化を図っていく。

コロナ

感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けて
新型コロナウイルス感染症対策 with コロナへの転換

【袋井市を含む静岡県内全域に「まん延防止等重点措置」が適用】

令和 4 年 1 月 27 日から 3 月 21 日まで、袋井市を含む静岡県内全域に「まん延防止等重点措置」が適用され、市内飲食店にも営業時間の短縮が要請された。

【新型コロナワクチン接種の実施】

新型コロナウイルス感染症の重症化予防のため、ワクチンを接種できる体制を迅速に整え対応した。

＜市内における対応状況＞

- ▶ 3 回目のワクチン接種開始（1 月 19 日～）※医療従事者は令和 3 年 12 月～
- ▶ 小児（5～11 歳）のワクチン接種開始（3 月 7 日～）
- ▶ 4 回目のワクチン接種開始（5 月 27 日～）
- ▶ オミクロン株 BA.1 対応型ワクチン開始（9 月 30 日～）
- ▶ オミクロン株 BA.4-5 対応型ワクチン接種開始（11 月 2 日～）
- ▶ 乳幼児（生後 6 か月～4 歳）のワクチン接種開始（11 月 14 日～）

＜全人口に対する接種率：12 月 18 日現在＞

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
袋井市	83.5%	83.1%	68.3%	40.9%	15.3%
静岡県	84.5%	84.0%	69.7%	43.2%	13.8%
全国	82.3%	81.8%	67.4%	42.0%	14.6%

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室(担当:原田)

電話:0538-44-3104 FAX:0538-44-3150 メール:kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

【コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対する市独自支援】

コロナ禍で経済的に厳しい環境に置かれた生活者や、特に影響を受ける業種の中小・小規模事業者等に対して、市独自の支援を実施した。

▶ プレミアム付き商品券「ふくろい応援商品券（第3弾）」を販売

地域経済活性化と事業者支援のため、プレミアム率 20%のふくろい応援商品券を 62,761 冊販売。

▶ 給食使用野菜等高騰対策事業

食育に配慮したおいしい給食を安定的に提供するため、一時的に給食費の公費負担を実施。

▶ 省エネルギー設備導入支援事業費補助事業

中小企業者や個人事業主等を対象とし、既存設備の省エネルギー設備への更新を支援。

▶ 施肥の適正化に向けた土壌診断事業

肥料コストの削減と収量の安定化のため、土壌中の肥料成分の分析を支援。

▶ 農業施設環境対策代替エネルギー導入事業費補助事業

石油系の燃料ボイラーを使用する農業施設について、ヒートポンプなどの代替エネルギーを使用した設備の導入を支援。

▶ 肥料価格高騰対策事業費補助事業

化学肥料使用量の 2 割低減の取組みを行う農業者（申請とりまとめ：農協・肥料店ほか）に対して、肥料コスト上昇分を国・県の支援に上乗せして助成。



【自己検査用の抗原定性検査キットの配布】

発熱外来のひっ迫解消に向け、発熱などの軽度の症状がある市民を対象とした自己検査用抗原定性検査キットの配布を実施した。

▶ 8 月 15 日～9 月 30 日（土日祝日除く）

▶ 12 月 5 日～令和 5 年 1 月 31 日（日曜祝日及び 12/29～1/3 除く）

にぎわい

沿岸部の「安全対策」から「にぎわいづくり」へ 海のにぎわい創出プロジェクトの始動

防潮堤の完成目途が立ち、これまで検討してきた利活用のアイデアを具現化する絶好の機会が到来したことから、海を接点とした新しい出会いから、地域の未来を共に考え、共に創り出す地域活性化プロジェクト「海のにぎわい創出プロジェクト」を始動。

将来的な利活用や保全のあり方などを、官民が一緒になり、多様な主体を巻き込みながら、対話と試行を繰り返し、共に創り出していくといった新しい手法でプロジェクトを進めていく。



【海プロフェスタの開催（11 月 3 日）】

「海のにぎわい創出ビジョン」の策定（令和 5 年 1 月末予定）に向けて、海の利活用実証の第 1 弾として、「海プロフェスタ」を開催。地域住民や地域の商工団体、サーファー、釣り人、サイクリストなど、様々な団体・企業等との連携・協力のもと、約 2,500 人の方に来場いただいた。

（実施内容）

- ・ ヒラメの稚魚放流
- ・ ビーチクリーンアップ作戦
- ・ 防潮堤での自転車試走会
- ・ 防潮堤見学・体験会 など



11月14日に、本市と森町、静岡県の3者で、都市計画道路森町袋井インター通り線の整備方針に関する覚書を締結した。

森町袋井インター通り線は、中東遠地域の未来を拓く大変重要な路線として位置付けており、平成20年度に期成同盟会を発足して以降、整備促進に向けて、要望活動や勉強会などを実施してきた。

本覚書では、市町をまたぐ2.3キロ区間について、袋井市・森町・県がそれぞれ事業主体となり、役割分担に基づいて整備を行っていく方針を定めた。

今後、東名・新東名のダブルネットワークのみでなく、国道1号・150号を含めた広域ネットワークの構築により、大規模災害時の物資供給など安全・安心な市民生活の確保、さらには観光や企業活動など、多岐にわたり大きな効果をもたらすことが期待される。



【マイナンバーカード交付率が県内23市でトップ】

本市では、マイナンバーカードの取得やマイナポイントの設定等を支援する特設コーナーの設置のほか、マイナンバーカードで住民票等の証明書がコンビニで取得できるコンビニ交付サービスの実施及び交付手数料の減額など、デジタル化により便利なサービスが受けられるマイナンバーカードの普及を進めている。

令和4年11月末現在、マイナンバーカードの人口に対する本市の交付率は64.3%で、県内23市の中でトップとなっている。(県平均：54.7% 全国平均：53.9%)

【デジタル活用推進に向けたパートナーシップ協定の締結（9月27日）】

袋井市、森町、公益社団法人袋井・森地域シルバー人材センター、株式会社NTTドコモ東海支社、NTTコミュニケーションズ株式会社東海支社の5者により、「地域におけるデジタル活用推進に向けたパートナーシップ協定」を締結。

協定に基づき、①シニア世代のスマートフォン講師の養成 ②地域のシニアを対象としたスマホ講座（①で養成した講師による講座）を実施。今後、自治会連合会長会議のデジタル化なども進める。



【ふくろいみらeフェアの開催（10月1・2日）】

デジタルを身近に感じてもらうイベント「ふくろいみらeフェア」をショッピングセンター・パティオにて開催。

当日は、専用ゴーグルを装着してVR（仮想現実）で可睡齋の風鈴まつりを疑似体験したり、コミュニケーションロボットと触れ合ったりと、2日間で約550人の来場者が、最新のデジタル技術を体験した。



環境

人と自然にやさしい環境づくりの機運を醸成 ゼロカーボンシティ宣言をもとにCO₂削減に向けた取組が本格化

【ゼロカーボンシティ宣言式（2月1日）】

「人と自然にやさしい環境をみんなで創り守り育てるまち ふくろい」の実現と、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、市民や事業者と一丸となって、全力で取り組んでいくことを宣言した。

【ゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定締結（2月1日）】

ゼロカーボンシティの実現に向け、共同企業体（鈴与商事株式会社、鈴与電力株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、特定非営利活動法人アースライフネットワーク、しずおか未来エネルギー株式会社）と包括連携協定を締結した。

＜協定内容＞

- ・ 公共施設への電力供給に関すること
- ・ 脱炭素社会の実現に関すること
- ・ エネルギーの地産地消に関すること
- ・ 持続可能なまちづくりに関すること
- ・ 環境教育の推進に関すること
- ・ その他ゼロカーボンシティの推進に関すること



【「2050 ゼロカーボンシティふくろい」ロゴマーク決定】

「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、宣言や取組の象徴となるロゴマークを、公募により決定した。

環境

ごみ減量に向けて市民一丸となって動き出す 5330（ごみさんまる）運動スタート

市民・事業者・市が協力して、可燃ごみを令和12年度までに30%削減する取組「可燃ごみ削減プロジェクト～ふくろい5330（ごみさんまる）運動～」を4月からスタート。

皆さんの協力をいただき、11月末までに家庭から出た可燃ごみの量（袋井市分のみ）は平均で7.4%減少。

引き続き、「令和6年度までに15%減」の中間目標に向けて、削減の取組を進めていく。

▶「雑がみ」の回収スタート（4月～）

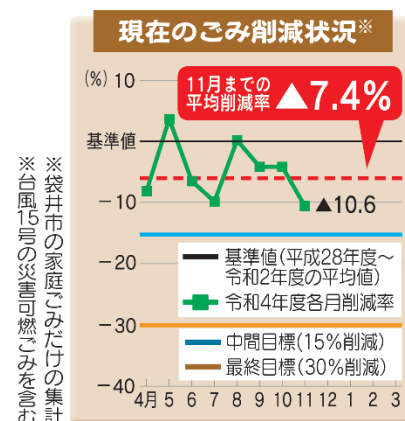
「資源ごみ・埋め立てごみ」回収日に「雑がみ」の回収も開始

▶草木回収用のコンテナ設置（4月～）

希望する自治会に年2回程度、草木回収用のコンテナを設置

▶不用品のリユース活動推進 地域情報サイト「ジモティー」と連携（7月～）

中遠クリーンセンターに持ち込まれた木製家具などのうち、まだ使用可能なものをリユース品として地域情報サイト「ジモティー」に出品し、無償譲渡する取組スタート



教 育

地域に開かれた新しい学校のスタイルを発信 浅羽中学校新校舎完成・供用開始

令和2年度から改築・改修工事を進めてきた浅羽中学校の新校舎が3月に完成し、4月から供用開始した。

快適な教育環境を確保するとともに、地域住民と学校をつなぐ場としても活用。新しい学び舎で、これからの未来を担う子供たちの健やかな成長を支えていく。

【南校舎】 構 造・・・鉄骨造3階建

延べ床面積・・・約5,595㎡

校 舎 内 訳・・・普通教室18室・特別支援教室4室、図書室、武道場、管理諸室等

【北校舎】 構 造・・・鉄筋コンクリート造2階建

延べ床面積・・・約1,846㎡

校 舎 内 訳・・・特別教室（理科室2室・音楽室・美術室・音楽兼美術室・技術室・家庭科室等）



教 育

時代に即した保育ニーズへ大胆に刷新！ 公立3園を統合した認定こども園「子育てセンターにじいろ」が誕生

市内の公立3園（袋井南保育所・袋井南幼稚園・高南幼稚園）を3月末に閉園統合。4月1日から民設民営による幼保連携型認定こども園「子育てセンターにじいろ」が開園した。

本園では、児童発達支援事業や地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）、一時預かり事業、病後児保育事業も実施。

待機児童の解消につなげるとともに、子どもの成長に応じた質の高い教育・保育を提供している。

構 造・・・鉄骨造一部木造平屋建て

建物面積・・・約2,951㎡

利用定員・・・計280人（保育部190人、幼児部90人）



スポーツ

市民に届けられた大きな感動と誇り 杉本幸祐選手オリンピックで大活躍！本市初のスポーツ栄誉賞を受賞

本市出身の杉本幸祐選手が、2月に行われた北京2022冬季オリンピックのフリースタイルスキーモーグルで9位となり、市民に大きな夢と希望、そして感動を与えてくれた。

杉本選手のこれまでの活躍や、オリンピックでの功績を称え、本市第1号となる「袋井市スポーツ栄誉賞」を贈った。

現在も、ミラノ・コルティナダンペッツォ2026冬季オリンピックに向けて新しい挑戦を続けている杉本選手を、袋井市は市民一丸となって応援していく。



東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日
袋井市長定例記者会見資料
産業部産業政策課

令和5年1月4日から受付開始 「袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金」の創設 ～物価高騰の影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援～

◇コロナ禍において物価高騰の影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援するため、販路開拓や業務効率化に資する取組に対し、その一部を助成する「袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金」を創設。令和5年1月4日から受付を開始する。

【概要】

1 補助対象者 以下のすべてを満たしているもの

- ・市内に主たる事業所又は事務所等を有する個人事業者、中小企業支援法第2条第1項第1号～第4号に規定された中小企業者等（財団法人、社団法人、医療法人等含む）
- ・袋井市に納税義務があつて、市税の滞納がないもの
- ・物価高騰の影響を受けているもの
- ・令和4年8月31日時点で事業を営んでおり、袋井市内で今後も事業を継続する意思があるもの

2 補助対象事業 物価高騰対策に資する以下のいずれかの事業

①販路開拓に資する事業 …広報宣伝や販売促進など、販路開拓・販路拡大を強化する取組

（例）・新たな自社製品・サービスを周知するパンフレットやチラシ作成に要する費用
・新たにECビジネスを開始するために要する費用
・展示会等を活用した新たな販路開拓に要する費用 など

②業務効率化に資する事業…製造・販売方法等の業務効率化やデジタル機器の導入により、生産性の向上や経費削減を行う取組

（例）・紙ベースでの稟議書や決裁を電子化する電子決裁システム等の導入に要する費用
・在庫管理システムや労務管理システム等のソフトウェア導入に要する費用
・帳簿の電子化（インボイス制度）導入に要する費用 など

3 補助対象経費 機械装置等導入費、広報費、展示会等出展費 等

4 補助限度額・補助率 1事業者当たり限度額：50万円（補助率2／3）

5 補助対象期間 令和4年4月1日～令和5年2月28日 （期間内に発注・納品・支払の全てが完了すること）

6 申請期間 令和5年1月4日～1月31日必着

7 その他 予算額1億円

8 申し込み・問い合わせ

袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金受付事務局（委託業者：株式会社東海道シグマ）
〒420-0857 静岡市葵区御幸町8-1 J A D Eビル4階
電話番号 050-5211-6054（12月29日～1月3日及び土日祝日を除く9時～17時）
袋井市産業部産業政策課産業労政係 電話番号：0538-44-3136

【お問い合わせ先】

袋井市 産業部 産業政策課 産業労政係（担当：渡部）
電話：0538-44-3136 FAX：0538-44-3179 メール：sangyou@city.fukuroi.shizuoka.jp

	資 料	法人	個人
①	申請書（様式第1号）	☐	☐
②	誓約書（様式第2号） 法人の代表者又は、個人事業者の方が 自署 してください	☐	☐
③	事業実績書（様式第3号）	☐	☐
④	事業計画書（様式第3号） （注意）事後申請の場合は、不要	☐	☐
⑤	実績報告書（様式第7号） （注意）事後申請の方は、不要	☐	☐
⑥	事業実態の確認できるもの （写し） ◎確定申告書類に個人番号が 記載されている場合、必ず塗り つぶすなどして、確認出来ない ような形式で提出してください。	☐	☐
⑦	本人確認書類（写し）	☐	☐
⑧	取組の金額が分かるもの（写し） （注意） 【事後申請の場合】 →申請時にア・イを提出 【事前申請の場合】 →申請時にウを提出 実績報告時にア・イを提出	☐	☐
⑨	取組内容が明確に確認 できるもの	☐	☐
⑩	請求書（様式第9号）	☐	☐
⑪	振込先口座が分かる書類（写し）	☐	☐

（※）確定申告書の写しには、収受日付印が押印（税務署においてe-Taxにより申告した場合は、受付日時及び受付番号が印字）されていることが必要です。なお、e-Taxによる申告であって、受付日時番号が印字されていない場合は「受信通知（メール詳細）」を添付することが必要です。いずれもご用意できない個人事業者の方は、添付する確定申告書類の年度の「納税証明書」（事業所得金額の記載があるもの）又は「非課税証明書」（もしくは「非課税証明書」）を合せて添付することが必要です。

【申請方法】 提出書類を下記宛先まで簡易書留やレターパックなど郵便物が追跡できる方法で郵送又は、メールに添付して送付してください。
 【宛先】 〒420-0857 静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル4階
 袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金受付事務局 宛
 メールアドレス bukka-fukuroi@sigma-jp.co.jp

袋井市中小企業等 物価高騰対策事業費補助金

コロナ禍において物価高騰の影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援するため、販路開拓や業務効率化に資する取組に対しその一部を助成します。

©袋井市



◆補助対象者 以下のすべてを満たしているもの

- ・市内に主たる事業所又は事務所等を有する中小企業支援法第2条第1項第1号～第4号に規定された中小企業者等（※）（財団法人、社団法人、医療法人等含む）
- ・袋井市に納税義務があって、市税の滞納がないもの
- ・物価高騰の影響を受けているもの
- ・令和4年8月31日時点で事業を営んでおり、袋井市内で今後も事業を継続する意思がある（※）「市内に主たる事業所又は事務所等を有する」とは、市内に事業所又は事務所等があり、確定申告書記載の納税地（個人の方は、お住いの住所）が袋井市内にあること

◆補助対象事業

物価高騰対策に資する以下のいずれかの事業を実施すること

- ① 販路開拓に資する事業…広報宣伝や販売促進など、販路開拓・販路拡大を強化する取組
- ② 業務効率化に資する事業…製造・販売方法等の業務効率化やデジタル機器の導入により、生産性の向上や経費削減を行う取組

◆補助対象経費

機械装置等導入費、広報費、展示会等出展費 等

◆補助限度額・補助率

1事業者当たり限度額：50万円（補助率2/3）（千円未満切り捨て）

◆補助対象期間

令和4年4月1日～令和5年2月28日（期間内に発注・納品・支払全てが完了すること）

◆申請区分

申請区分には、「事後申請」と「事前申請」の2種類の区分があります。
 「事後申請」…12月末までに対象事業の経費の支払が完了した場合
 「事前申請」…12月末までに対象事業の経費の支払が完了していない及びこれから取り組む場合

◆申請期間

令和5年1月4日(水)～1月31日(火)必着

事後申請の方…1月31日までに提出書類一覧（4ページ）の「①～③、⑥～⑪」を提出
 事前申請の方…1月31日までに提出書類一覧（4ページ）の「①②④、⑥～⑧」を提出

（注意）事前申請の方で、交付決定通知を受けた方は、事業完了後、2月28日までに提出書類一覧の「③⑤、⑧～⑪」を提出する必要があります。

申し込み・問い合わせ

袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金受付事務局
 〒420-0857
 静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル4階
 電話番号 050-5211-6054
 （12月29日～1月3日、土日祝日を除く9:00～17:00）

詳しくは、
ホームページを
ご覧ください。



補助対象者（中小企業支援法第2条第1項第1号～第4号に規定された中小企業者等）

業 種	以下のいずれかを満たすこと	
	資本金又は出資総額	常時使用する従業員数
① 製造業、建設業、運輸業、その他の業種（②～⑦を除く）	3億円以下	300人以下
② 卸売業	1億円以下	100人以下
③ サービス業	5千万円以下	100人以下
④ 小売業	5千万円以下	50人以下
⑤ ゴム製品製造業（自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く）	3億円以下	900人以下
⑥ ソフトウェア業又は情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
⑦ 旅館業	5千万円以下	200人以下

又は、事業協同組合、事業協同小組合、信用協同組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、農業組合法人、学校法人、社会福祉法人、医療法人、宗教法人 など

補助対象事業例

販路開拓に資する事業

- ・新商品、新技術の開発等の試作に要する費用
- ・新サービスを実施するための機器購入に要する費用
- ・新たな自社製品・サービスを周知するパンフレットやチラシ作成に要する費用
- ・新たにECビジネスを開始するために要する費用
- ・展示会等を活用した新たな販路開拓に要する費用
- ・新たな事業実施に向けた店舗のリニューアルに要する費用
- ・新たにキッチンカーを購入し、事業を開始するために要する費用 など

業務効率化に資する事業

- ・紙ベースでの稟議書や決裁を電子化する電子決裁システム等の導入に要する費用
- ・キャッシュレス決済システムの導入に要する費用
- ・省力化のための自動券売機や受付ロボットの導入に要する費用
- ・在庫管理システムや労務管理システム等のソフトウェア導入に要する費用
- ・WEB会議システム導入等に要する費用
- ・帳簿の電子化（インボイス制度）導入に要する費用 など

ただし、市内事業所等で実施する（した）もの

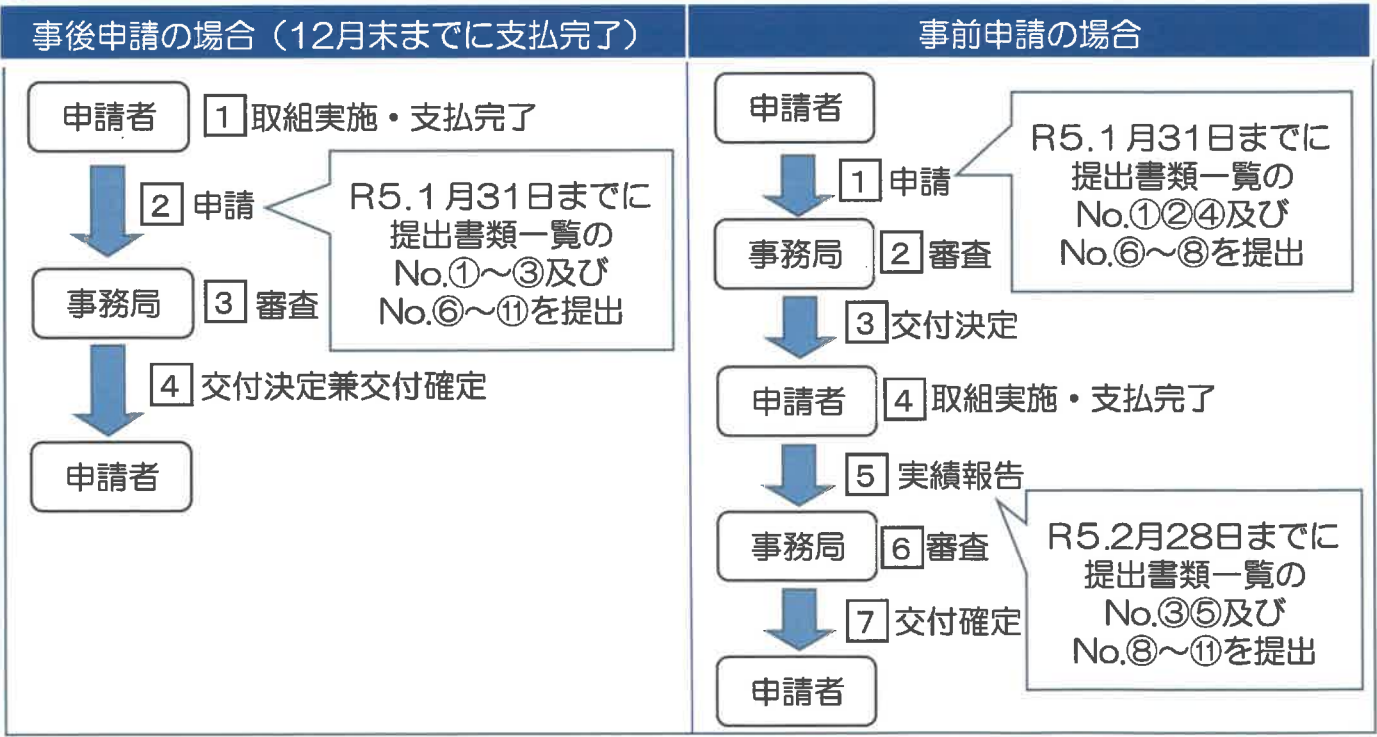
補助対象経費（注意）・省エネ設備の導入・更新に係る経費は対象外
・国、県その他団体の補助金等を受けた、又は受ける経費は対象外

費目	補助対象経費
機械装置等導入費	機械装置等の購入、利用、借用に要する経費（ソフトウェア含む） 【例】 ・新規ソフトウェア導入に伴うパソコン・タブレットPC及び周辺機器 ・自動券売機、受付ロボット、キッチンカー など
広報費	広報経費 【例】 ・新たな自社製品・サービス等を周知するパンフレットやチラシ等の経費 ・ホームページなど広報媒体等を作成するための経費 など
展示会等出展費	展示会・商談会等への参加に要する経費 【例】 ・出展料、ブース装飾費 など
その他	・新商品・新サービス・新技術開発の試作や包装パッケージの試作品の作成に伴う原材料、設計、デザイン、製造、改良、加工するために支払われる経費 ・販路開拓又は業務効率化のための助言を受けるための専門家への謝礼 など

補助対象外経費

- ・補助対象事業の目的に合致しないもの
- ・必要な経費支出関係の書類を用意できないもの
- ・車両（キッチンカー除く）、スマートフォン、テレビ、土地、不動産等の購入及び、福利厚生のための設備等
- ・省エネ設備の導入・更新に係る経費
LED等照明設備、換気設備、空調設備、冷凍冷蔵設備、給湯設備、産業用ボイラー、産業用モーター、電気設備（受変電設備、分電盤・動力盤等） など
- ・展示会・商談会に参加するための旅費・宿泊費
- ・自社内部の取引及びそれと同等と認められる取引によるもの
- ・仕入れに係る費用等
- ・中古品、オークションによる購入（インターネットオークションを含む）
- ・フリマアプリ等匿名の取引による購入
- ・役員報酬、人件費
- ・電話代、インターネット利用料金等の通信費
- ・名刺や文房具等の事務用品、その他の消耗品の購入
- ・雑誌購読料、新聞代、団体等の会費
- ・茶菓、飲食、奢侈、娯楽、接待の費用
- ・税務申告、決算書作成等のために税理士、公認会計士等に支払う費用及び訴訟等のための弁護士費用
- ・金融機関などへの振込手数料、代引手数料、インターネットバンキング利用料、インターネットショッピング決済手数料、各種キャンセルに係る取引手数料等
- ・補助金申請書類等の作成・送付・手続きに係る費用
- ・仮想通貨・クーポン・ポイント・金券・商品券での支払い、相殺による決済が行われた経費
- ・公租公課
- ・借入金などの支払利息及び遅延損害金
- ・免許・特許等の取得・登録費・諸資格取得費
- ・国、県その他団体の補助金等を受けた、又は受ける経費
- ・消費税及び地方消費税
- ・特定の政治、選挙活動を目的とする事業に対する経費
- ・上記のほか、公的な資金の用途として社会通念上、不適切と認められる経費

申請フロー



東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日
袋井市長定例記者会見資料
都市建設部都市整備課

「都市計画道路諸井山の手線」が12月23日に開通！
～歩行者の安全確保、周辺道路の混雑解消、利便性向上に期待～

◇浅羽地区の北部を東西に繋ぐ新たな幹線道路として、平成28年度から整備を進めていた「都市計画道路諸井山の手線」が、令和4年12月23日午後3時に開通。

◇本路線の整備により、南北の主要道路(袋井大須賀線・湊川井線)に直結しアクセス性が向上するほか、朝夕の渋滞緩和、さらには浅羽東小学校の通学児童などの安全確保が期待される。

【路線の位置、概要】

1 開通日時 令和4年12月23日(金)15:00～

2 「都市計画道路諸井山の手線」の整備内容

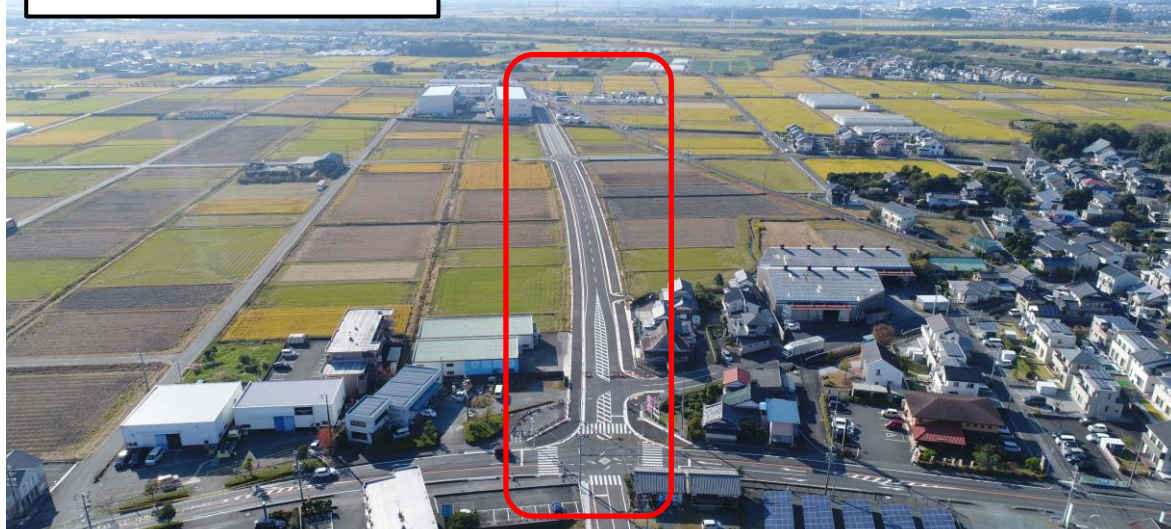
- (1) 延長 L=581m 起点:袋井市諸井字長田65番地
終点:袋井市諸井字東田1130番地の1
- (2) 道路幅員 W=16.0m(一般部)～17.0m(交差点部)
【歩道:3.5m×2、車道:9.0m～10.0m、車線数N=2車線】
- (3) 事業施行期間 平成28年11月8日～令和5年3月31日
- (4) 事業費 約6.0億円【国の交付金(補助率1/2)を含む】
- (5) 事業主体 袋井市

3 整備目的

- ・通学児童や道路利用者の安全確保
- ・周辺道路の混雑解消
- ・市域南部方面から市中心部へのアクセス性向上



東(諸井交差点)より西を望む



※供用開始後も一本松交差点周辺にて工事の一部が続きます。事業完了は令和5年3月末の見込みです。

【お問い合わせ先】

袋井市 都市建設部 都市整備課 街路係(担当:中村)

電話:0538-44-3373 FAX:0538-44-3173 メール:toshiseibi@city.fukuroi.shizuoka.jp

整備前（西から）



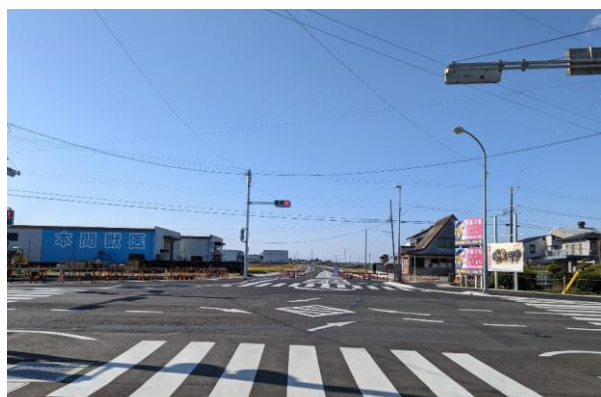
整備状況（西から）R4. 12. 13 現在



整備前（東から）



整備状況（東から）R4. 12. 13 現在



西（一本松交差点）より東を望む



東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日

袋井市長定例記者会見資料

教育部教育企画課

クラウド環境整備で学校現場の校務を効率化！

～公立小中学校県内初！ゼロトラスト認証システム導入～

◇市内小中学校では、各学校に個別のサーバを設置し、その中で校務情報システム(校務支援ソフト・ファイルサーバ・グループウェア等)を管理運営してきたが、1月から校内のサーバを撤去しクラウド化する。

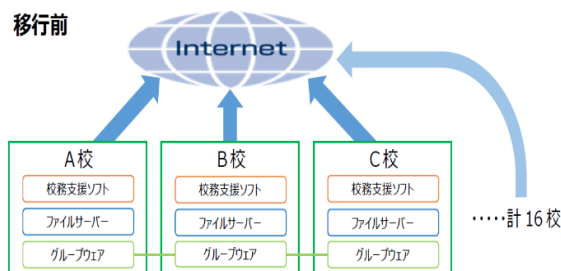
◇クラウド化とあわせ、「ゼロトラスト認証システム(※)」の導入、さらには教職員グループウェアの変更を行うことで、セキュリティのさらなる強化及び教職員の業務効率化を図る。

※ゼロトラスト…あらゆるものが信頼できないという考えを前提に、全ての通信に対して安全性の検証を行うセキュリティモデル

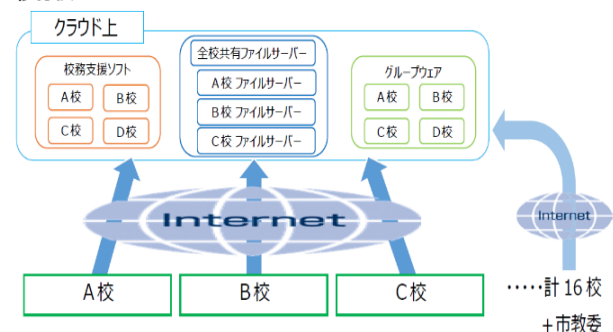
◇クラウド化とゼロトラスト認証によるセキュリティ対策を同時実施は県内初の取り組み。

【概要】

移行前



移行後



- 1 **本格運用開始** 令和5年1月4日(水)から
- 2 **導入校** 市内小中学校16校と教育委員会
- 3 **導入内容**

(1) クラウドサービスの利用

各学校の個別サーバから民間のクラウドサービスへ移行し、校務系のシステムを統合する。

(2) ゼロトラスト認証システムの導入

クラウド化に伴い、セキュリティ対策を従前の「ネットワーク分離」の方法から、より利便性を高めた最新式の「ゼロトラスト」方式を採用。

(3) 教職員グループウェアの変更

従来のグループウェアから、磐周地区の学校で統一的使用されているグループウェアに変更。

4 導入による主な効果

(1) 業務の効率化

- ・市内小中学校と教育委員会、また学校間でのデータ共有が可能(教材データ、各種文書、児童生徒の学びの様子や健康情報等)
- ・磐周地区で統一したグループウェアとなることで、メッセージや掲示板機能による磐周地区内での情報共有が可能となるほか、教職員の異動時の負担を抑えることができる。

(2) セキュリティ対策の高度化

- ・ゼロトラスト方式によるより高度なセキュリティ対策を図る。
- ・クラウド化により災害によるデータ消失や盗難等によるデータ流出のリスク削減

【お問い合わせ先】

袋井市 教育部 教育企画課 未来の教育推進室(担当:村松・諸富)

電話:0538-86-3221 FAX:0538-86-3666 メール:k-kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

首都圏と本市とをつなぐ「ふくろい首都圏交流会2023」の開催 ～次代を担う人材の育成 挑戦する人を応援し続けるまち・ふくろい～

- ◇首都圏で活躍する本市ゆかりの方々との交流を通じて、首都圏と本市をつなぐネットワークの構築・強化を図り、地方創生(まち・ひと・しごとの好循環)の実現を目指すため、「ふくろい首都圏交流会2023」を開催する。大場市政において初開催。
- ◇これまで過去9回にわたり実施してきた「ふくろい東京交流会」のネットワークや主要要素を継承しつつ、“次代を担う人材の育成”を主軸に、新たな分野や夢に向かって挑戦する人材を応援する機会(舞台)を創出。
- ◇“チャレンジする人を応援し続けるまち”をコンセプトに、当日は、静岡ブルーレヴズ株式会社代表取締役社長の山谷拓志(やまやたかし)氏の基調講演のほか、夢に向かい活動中の挑戦者たちが、その取組や目標を会場で宣言し熱い思いを共有する「チャレンジ宣言」、さらには、新たな出会いや結び付きを互いの活動のステップアップにつなげる「交流タイム」を企画。

【概要】

- 1 開催日時 令和5年1月20日(金) 16時～18時15分
2 開催場所 神田明神ホール(東京都千代田区外神田2丁目16-2)
3 参加人数 約90人(首都圏側:約60人、袋井市側:約30人)
4 内容

【第1部】

1. 基調講演ほか

スピーカー:山谷拓志氏(静岡ブルーレヴズ株式会社代表取締役社長)

テーマ:静岡ブルーレヴズの挑戦 ～地方創生に必要な“能動力”とは～

2. チャレンジ宣言

内容:自らの夢に向かい活動中の“ふくろいの挑戦者たち”が、今後の目標や取組を会場で宣言。
宣言者:



よだ たかし 依田 隆 ♫ プロサックスプレイヤー		さの あやな 佐野 文菜 水稻農家[あぐり佐野]	
くぼの しげる 窪野 茂 TSK株式会社専務取締役		すぎもと こうすけ 杉本 幸祐 フリースタイルスキー・ モーグル選手	

【第2部】 交流タイム

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室(担当:小池・神谷)

電話:0538-44-3104 FAX:0538-44-3150 メール:kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

ふくろい首都圏交流会2023

チャレンジ！

挑戦する人を応援し続けるまち・ふくろい

日時 令和5年 **1月20日(金)**

受付 15:30～

第1部 16:00～17:00

第2部 17:15～18:15

会場 **神田明神ホール(神田明神文化交流館2階)**

東京都千代田区外神田2丁目16-2

会費 **お一人様 1,000円**

第1部 基調講演&トークセッションほか

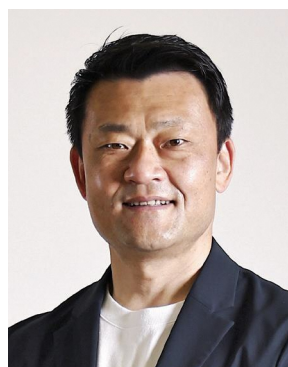
やまや たかし
スピーカー **山谷 拓志 氏**

ジャパン・ラグビー・リーグワン所属プロラグビーチーム
静岡ブルーレヴズ株式会社 代表取締役社長

テーマ:「静岡ブルーレヴズの挑戦
～地方創生に必要な“能動力”とは～」

【プロフィール】

- 1970年6月、東京都出身。慶應義塾大学卒。大学時はアメリカンフットボール部でバيسキャプテンや学生日本代表を務める。
- 93年、株式会社リクルートに入社し、営業、企画職等を歴任。同社アメフトチーム“リクルート・シーガルズ”(当時)の選手としても活躍し、96、98年ライスボウルで優勝。2000年退社。
- 株式会社リンクアンドモチベーション勤務を経て、07年にバスケットボールBリーグ所属の“宇都宮ブレックス”を設立。3年で日本一に導く。また、日本バスケットボールリーグ専務理事を経て、14年より同リーグ所属“茨城ロボッツ”の経営再建に従事。B2準優勝を達成し、B1昇格を果たす。
- 21年7月、国内ラグビーの新リーグ「リーグワン」所属“静岡ブルーレヴズ”の代表取締役社長に就任。袋井市とはパートナー協定の締結により、スポーツを中心に様々な形で連携を深めている。



チャレンジ宣言



自らの夢に向かい活動中の“ふくろいの挑戦者たち”が今後の目標や取組を会場で宣言します。皆さんもぜひ、エールやアドバイスをお送りください！

産業

農業

文化

スポーツ

第2部 交流タイム



ふくろい自慢のお茶を味わいながら、歓談のひと時を。

新しい出会いや結び付きから、互いの活動のステップアップに！

主催 静岡県袋井市
お問い合わせ 静岡県袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室
☎ 0538-44-3104 ✉ kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp



ごあいさつ

ふるさと袋井を愛し、御支援いただいている皆様方に、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、首都圏で活躍する本市ゆかりの皆様との交流を通じて、互いの取組を高め合い、それぞれの成長とスマイルを育んでいきたいとの思いから、この度「ふくろい首都圏交流会」を開催することといたしました。

新型コロナウイルスの流行を境に、社会の在り方、とりわけ“人と人とのつながり”が大きく見つめ直されている時だからこそ、皆様と袋井市のつながりは何事にも代えがたいものとして、これからも大切に育ててまいりたいと考えております。

“挑戦する人を応援し続けるまち”をコンセプトに、新たな出会いと結び付きを生むことで、皆様にとって有益な集いとしてまいりたいと存じます。

多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

袋井市長 大場 規之

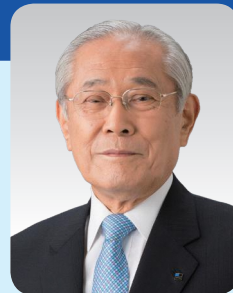
私たちも楽しみにしています (ふくろい首都圏交流会・世話人の皆様)

先日2年ぶりに訪れた袋井で、懐かしいふるさとの山々、ふるさとの風に元気づけられました。袋井は明日への元気をくれる「みんなのふるさと」です。

心待ちにしていた交流会が大場市長に引き継がれて再開されます。昔からの、また新たなご縁をこの会で語り合い、袋井がつなぐ「絆」を新しい社会にむけた大きなうねりにしていきましょう。

皆さんにお目にかかることを楽しみにしています。

凸版印刷株式会社 特別相談役 足立 直樹



単身世帯が増え血縁の減少、DXが進んでいく中で地縁の減少、夢や理想の実現に向けて繋がる「知縁」を構築することが大切になると思います。

血縁・地縁をチャンスと捉えて「知縁」を創出する場、それが「ふくろい首都圏交流会」です。

皆様とお会いできることを、心から楽しみにしています。



株式会社ココカラファイングループ
代表取締役社長 塚本 厚志

袋井ゆかりの皆様、ご無沙汰しております。仕事の付き合いで他県・他市の東京交流会へ参加することがありますが、ふくろい首都圏交流会が一番です。袋井を離れて改めて袋井の良さを知り、自分も含め皆様にも、「袋井愛」が体にしみ込んでいるんですね。

当日は三年ぶりの再会になりますが、ウェブでは味わえない生の会話をしましょう。



イービストレード株式会社
代表取締役社長 寺井 良治

Z世代と呼ばれる若者を中心に価値観が大きく変わってきています。

貧困や環境などに高いアンテナを張り、世界中の人々のWell-beingを目指す活動に興味を持ち活動している事が特徴です。挑戦する人を応援し続けるまち・ふくろいの皆様と共に、夢を実現する若者たちの一歩踏み出す勇気を応援し語り合えることを楽しみにしております。



株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
執行役員 末延 則子

●アクセス(「神田明神ホール」:東京都千代田区外神田2丁目16-2 神田明神文化交流館2階)



電車をご利用の場合

●JR

中央線・総武線「御茶ノ水駅」(聖橋口)より徒歩5分
京浜東北線・山手線「秋葉原駅」(電気街口)より徒歩7分

●東京メトロ

丸ノ内線「御茶ノ水駅」(1出口)より徒歩5分
千代田線「新御茶ノ水駅」(B1出口)より徒歩5分
銀座線「末広町駅」より(B3出口)より徒歩5分
日比谷線「秋葉原駅」より徒歩7分

皆様のご参加
お待ちしております

都バスをご利用の場合

●茶51駒込駅南口←→御茶ノ水線
神田明神徒歩1分

袋井市キャラクター
フッピー



東海道五十三次 27 番目の宿場



令和4年12月22日

袋井市長定例記者会見資料

産業部農政課

地域ブランド「遠州袋井牛」が最優秀賞を受賞！

～「第96回静岡県畜産共進会」肉牛の部（交雑種部門）～

- ◇ 袋井市内の若手肉牛生産者が立ち上げた袋井市産肉牛のブランド「遠州袋井牛」が、ブランド化してはじめて出品をした「第96回静岡県畜産共進会」肉牛の部（交雑種部門）において、見事、最優秀賞（岩瀬茂吉氏）を受賞。優秀賞にも入選（永田慎次氏）し、「遠州袋井牛」の品質の良さがあらためて評価された。
- ◇ 「遠州袋井牛」は、市内浅羽地区の若手肉牛生産者3名が、2021年に「遠州袋井牛普及推進協議会」を設立し、地域の畜産の継承をめざしてブランド化に取り組んだもの。2022年4月に商標登録が完了し、市内のスーパーなどでの販売のほか、市のふるさと納税返礼品にも登録している。

【概要】

1 静岡県畜産共進会とは

静岡県内で肉用肥育牛を飼養している生産者の肥育技術の向上と飼養技術の研鑽を目指して、毎年、「静岡県畜産共進会」が開催され、（公社）日本食肉格付協会の牛肉枝肉格付規格に基づき審査が行われている。

今年は、令和4年12月3日に浜松市食肉地方卸市場を会場に「第96回静岡県畜産共進会」が開催された。（交雑種出展数：55点）

2 遠州袋井牛の特徴

遠州袋井牛は、袋井市の豊かな自然環境のもと、生産者が愛情をそそぎ育てた交雑牛（黒毛和牛×ホルスタイン）で、黒毛和牛の良質な肉質と、脂が少ないヘルシーさが特徴。

また、餌である稲藁は、市内またはJA遠州中央の稲藁組合で生産されたものに限定しており、地域で育った作物を与えて、安全安心な牛を育てている。

- ▶ 生産農家 市内肉牛生産者 3軒
- ▶ 生産頭数 約1,000頭
- ▶ 年間出荷頭数 約500頭（250t）

3 取扱店舗等

市内のスーパーや飲食店で取り扱われているほか、市のふるさと納税の返礼品にも登録している。

スーパーでは遠州袋井牛のシール（右写真）を貼って販売されている。

（※入荷状況によっては、スーパー店頭に並ばない場合あり。）



「遠州袋井牛普及推進協議会」のメンバー
岩瀬早人さん（左から3人目・最優秀者の家族）
永田慎次さん（左から2人目・入選者）
（袋井市長表敬訪問時（8/18）の写真）



飼育する牛に肥料を与える永田慎次さん



【お問い合わせ先】

袋井市 産業部 農政課 農業振興係（担当：鈴木健之）

電話：0538-44-3133 FAX：0538-44-3135 メール：nousei@city.fukuroi.shizuoka.jp

令和4年12月22日
市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

令和5年1月の行事予定

日	曜日	時間	催事・イベント内容〔主催団体－担当課〕	場所
1	日		可睡齋ひなまつり・室内ぼたん園（～3月31日）〔可睡齋－産業政策課〕	可睡齋
2	月祝			
3	火		年末年始閉庁	
4	水		袋井市中小企業等物価高騰対策事業費補助金受付開始〔産業政策課〕 資料2	
		8:30～	仕事始めの式〔総務課〕	市役所302会議室
5	木			
6	金			
7	土	11:30～	法多山田遊祭〔法多山－産業政策課〕	法多山尊永寺
		13:00～ 17:00	小学生のお仕事体験(体験・取材)〔産業政策課〕	教育会館大会議室及び 市内11店舗
8	日	9:00～ 13:00	「東海道どまんなか市」フリーマーケット〔東海道どまんなか市実行委員会－産業政策課〕	市役所西側駐車場
		10:30～	袋井市はたちの集い〔生涯学習課〕	エコパアリーナ
9	月祝			
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土	13:30～ 15:00	男女共同参画セミナー〔協働まちづくり課〕	メロープラザ・多機能ホール
		13:00～ 17:00	小学生のお仕事体験（ポスターセッション）〔産業政策課〕	教育会館大会議室
15	日	13:30～ 15:30	舞台美術制作ワークショップ（劇の舞台となる森をつくろう）〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	月見の里学遊館
16	月			
17	火			

日	曜日	時間	催事・イベント内容〔主催団体－担当課〕	場所
18	水			
19	木			
20	金	16:00～ 18:15	ふくろい首都圏交流会〔企画政策課〕 資料5	神田明神ホール
21	土	8:30～ 17:15	【市民ギャラリー】アルコールインクアート（～31日）〔企画政策課〕	市役所市民ギャラリー
		14:00～ 16:00	月見のカフェコンサート（二胡）〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	月見の里学遊館
		18:00～ 20:00	冬の星空観察会〔環境政策課〕	中遠クリーンセンター
		18:30～ 20:30	渡辺貞夫カルテット2023〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	月見の里学遊館
22	日	10:00～10:30 10:45～11:15	出張としょかん 遠鉄ホーム可睡の杜モデルハウスdeおはなし会〔袋井図書館〕	遠鉄ホーム可睡の杜モデルハウス
		13:30～ 15:30	舞台美術制作ワークショップ(劇の舞台となる森をつくろう)〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	月見の里学遊館
		14:00～ 15:00	ワンコインコンサート マンドリン&ギターデュオ〔メロープラザ－生涯学習課〕	メロープラザ・多機能ホール
23	月			
24	火	9:00～	市議会常任委員会（総務委員会）〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
25	水	9:00～	市議会常任委員会（民生文教委員会）〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
26	木	9:00～	市議会常任委員会（建設経済委員会）〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
27	金	10:00～ 11:00	市長定例記者会見〔企画政策課〕	市役所庁議室
28	土		友好都市「宮城県岩沼市」市民訪問（～29日）〔秘書課〕	宮城県岩沼市
			市キャラクター「フッピー」誕生日〔企画政策課〕	
		9:00～ 15:00	まちひなマルシェ〔市観光協会－産業政策課〕	可睡齋
		10:00～ 11:30	第19回袋井市子ども読書活動推進講演会〔袋井図書館〕	Zoomによるライブ配信
		10:00～ 18:00	磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023（～29日）〔袋井国際交流協会ほか－協働まちづくり課〕	ららぽーと磐田
29	日	9:00～ 18:00	第18回JOCジュニアオリンピックカップ 全国エアロビック選手権大会in袋井2023〔スポーツ政策課〕	さわやかアリーナ
		12:30～ 17:30	市国際交流員による外国人目線の防災体験ツアー〔協働まちづくり課〕	県地震防災センター
30	月	9:00～	議会運営委員会〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
31	火			

※新型コロナウイルス感染症の影響により、急きょ中止・延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

1月

袋井

ほんと旬

イベント情報

新型コロナウイルス感染症防止の徹底を図るため、イベントの中止・変更される場合がございますので、必ずお出かけ前にご確認ください。



©袋井市

◇ 1日(日・元日)～3月31日(金)

可睡齋ひなまつり・室内ぼたん園

(場所) 秋葉総本殿可睡齋 (時間) 8:00～17:00 (拝観料) 500円(小学生以下無料)

年が明けると、可睡齋ではたくさんのおひな様が皆様をお出迎えします。中でも、国登録有形文化財「瑞龍閣」にある、日本最大級32段・約1,200体のおひな様が飾られたひな段は圧巻です！期間中は特別ひな御膳(要予約)の用意や、外階段の装飾、室内ぼたん園、大河ドラマに合わせた徳川家康公ゆかりの展示なども行われます。



秋葉総本殿可睡齋 TEL 0538-42-2121



◇ 7日(土)

はったさん たあそびさい

法多山 田遊祭

(場所) 法多山尊永寺 (時間) 11:30～行列出発 12:30～七段の舞奉納

室町時代から法多地域に伝わる五穀豊穡を祈願するお祭りで、国記録選択無形民俗文化財に選ばれています。村方衆(村人)により、本堂前の北谷寺で奉納される「七段の舞」は、米作りの過程を七段構成の舞楽で表現したもので、民俗学的にも貴重なものとして有名です。



法多山尊永寺 TEL 0538-43-3601



◇ 22日(日)

メロープラザワンコインコンサート マンドリン&ギターデュオ

(場所) メロープラザ (時間) 13:30開場 14:00開演 15:00終演予定

マンドリン奏者の山下直美さんと、ギターマンドリン奏者の山下顕さんによるクラシックコンサートを開催します。全席自由席(240名定員)、ワンコイン(500円)でお楽しみいただけます。予約方法：窓口、電話、FAX、Eメール(mellow-plaza@asahi-net.email.ne.jp) ※先着順



メロープラザ TEL 0538-30-4555 FAX 0538-23-8000

◇ 28日(土)

まちひなマルシェ

(場所) 可睡齋境内 (時間) 9:00～15:00



可睡齋境内で、県内外で活躍するキッチンカーやハンドメイド雑貨、農作物直売所、ワークショップなどが多数出展する「まちひなマルシェ」を開催します！可睡齋でひなまつりを楽しんだ後はぜひ、マルシェにお立ち寄りください。



袋井市観光協会 TEL 0538-43-1006





ふくろい夜宵(よるよい)プロジェクト インスタフォトコンテスト



ふくろい夜宵プロジェクトの一環として、インスタフォトコンテストを開催します。

合計39名様に、Amazonギフト券50,000円分をはじめとする豪華賞品をプレゼント！

【応募期間】2022年11月19日(土)～2023年1月31日(火)

【応募資格】どなたでも！(未成年の方は保護者の同意を得てご応募ください。)

【応募方法】①Instagramで、公式アカウント「fukuroi.yoruyoi」をフォロー！

②袋井市内で袋井駅周辺ライトアップ、袋井市内の夜(飲食店での風景やお料理など)の写真を撮影！

③Instagramで、ハッシュタグ「#ふくろい夜宵2022」をつけて投稿！

最優秀賞
商品券5万円
プレゼント!!

袋井市内の美しい夜景写真や飲食店の料理写真、食事を楽しむ人物写真など、袋井の夜を撮って投稿しよう！



袋井市観光協会 TEL 0538-43-1006



探そう! 袋井の宝物 Instagram フォト&ムービー

Instagramを使った写真と動画投稿のイベントを実施いたします！袋井市で撮影したショートムービーや写真を「#ぬくもる袋井」をつけて投稿しよう！優秀作品20点は、市のPR素材として活用させていただきます。



【応募期間】2022年11月18日(金)～2023年1月10日(月)

【参加方法】STEP1 袋井市公式アカウント「fukuroi.city」をフォロー！

STEP2 袋井での思い出の写真や動画を準備！

STEP3 写真に「#ぬくもる袋井」をつけて投稿！



©袋井市



企画政策課シティプロモーション室 TEL 0538-44-3104



インターネットで袋井の観光情報を発信しています♪

「袋井市観光協会」で検索！ホームページ・ブログ・フェイスブックページで旬の情報をお知らせしています。いいね！やコメントお待ちしております。



小笠山総合運動公園 エコパ イベント情報



・21日(土)～22日(日) エコパスポーツパーク

・28日(土)～29日(日) 浦島坂田船コンサート



エコパハウス TEL 0538-41-1800

※イベント内容は変更や中止になる場合がありますので事前にご確認ください。



【発行】

袋井市 産業政策課商業観光室
TEL 0538-44-3156

袋井市観光協会
TEL 0538-43-1006



Fukuroi High Schools Challenge

～挑戦する高校生と応援する大人達の物語～

高校生の夢応援プロジェクト 高校生に **挑戦** する機会を!



目標金額

2,500,000円

受付期間

2023年2月6日(月)まで

ご寄付の使い道

プロジェクションマッピング用
プロジェクター及び音響設備レンタル代

コロナ禍で、袋井市の魅力を伝える機会が減少していると考えた静岡県立袋井高等学校パソコン部の生徒たちが、「『袋井市の四季』」を表現した自作のプロジェクションマッピングを法多山尊永寺本堂へ投影することで、「袋井市を活気づける」という挑戦を始めました。

プロジェクターなどの機材もない状況からのスタートでしたが、それでも高校生たちはあきらめず、自作した法多山尊永寺本堂の模型をもとに、iPadでプロジェクションマッピングを制作したり、自分たちの想いを伝え、協力してくれる人を探したりと日々奮闘しています。

協力者の一人、鈴木功三さんは、高校生の熱い気持ちを受け、高校生が挑戦できる場を提供するため、自身が理事を務める法人で環境啓発イベントを企画。これにより、プロジェクトは大きく動き出しましたが、実現のためには、プロジェクションマッピング用のプロジェクター等が必要です。

ひたむきに挑戦する高校生の夢の実現に向け、どうかあたたかいご支援をお願いいたします。

【プロジェクト発起人】

袋井高校パソコン部 副部長 永井駿矢



「袋井市の魅力を多くの人に伝え、袋井市を活気づける」という目的で企画しました。

「ふくろい遠州の花火」に負けないくらい大きな花火を仲間と一緒に打ち上げ、後輩につないでいきたいです。

袋井高校パソコン部 部長 近藤優樹



はじめは不安を感じていたのですが、部長としてそれをみんなには見せないようにしました。

絶対にできるぞという気持ちを強く持ち、必ず成功させたいと思います。

一般社団法人 Pay Forward Shizuoka 理事 鈴木功三



高校生の提案から勇気もらったことで、自分もチャレンジしようという気持ちがわき、このプロジェクトを企画しました。ぜひ一緒に高校生の挑戦を支えましょう!

【イベント】

実施日：令和5年4月9日(日) 開催場所：法多山尊永寺
内 容：プロジェクションマッピング投影、マルシェ等



プロジェクトを
動画で紹介します



※このプロジェクトへの寄附は、**ふるさと納税対象**です。詳細は裏面をご覧ください。

手順① 袋井市のプロジェクトページにアクセス

右記QRコードより袋井市のプロジェクトページにアクセス

URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/2146>



手順② お申込み手続きを行う

プロジェクトページ内の **ふるさと納税で応援** ボタンを選択し、寄付金額入力ページへ移動。
寄付金額を入力後、ページに従い入力を進める。

手順③ 決済を完了する

ご利用可能な決済方法は
右記の通りです。

ご利用可能な決済方法

クレジットカード払い (GMO) / d払い / auかんたん決済 /
au WALLET / ネットバンク支払い (ウェルネット) /
ソフトバンクまとめて支払い / Amazon Pay / PayPal /
メルペイ / 楽天ペイ / d払いミニアプリ /
au PAY / あと払い (ペイディ) / PayPay

手順④ 寄附完了

入金後、確定申告に必要な「寄付金受領証明書」を郵送します。
寄附金控除手続きもお忘れなく！
※希望者にはワンストップ特例申請書類も併せて郵送しています。

寄附の手順やプロジェクトについてのお問い合わせはこちら！

静岡県袋井市 企画政策課 シティプロモーション室

【TEL】 0538-44-3104 【FAX】 0538-44-3150 【Mail】 kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

ガバメントクラウドファンディングとは？

使い道に共感しふるさと納税を利用して行う
クラウドファンディング

ガバメントクラウドファンディング (GCF) とは、ふるさとチョイスがふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングです。

自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みです。



※GCFの詳細はこちら
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/about>



ふるさと納税とは？

「あなた」と「ふるさと」をつなぐふるさと納税



ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度のことです。手続きをすると、所得税や住民税の還付・控除が受けられます。

ふるさと納税は、自分の選んだ自治体に寄附を行うと、**控除上限額内の2,000円を越える部分**について税金が控除されます。

※ふるさと納税の詳細はこちら
<https://www.furusato-tax.jp/about>

